



# 発足20周年記念講演会を開催



▲防火協会発足20周年記念講演会の様子(11月24日)

▲安全は最も優先されると語る石井氏(11月24日)  
 ゲストとキャスト(従業員)の安全安心を図るために、保安・防災計画の立案から、訓練等のキャスト教育を行ってきたとしています。

## ディズニーで培った安全安心を語る

11月24日(月・振休)、三重県総合文化センター小ホールで、津市防火協会発足20周年記念講演会を開催し、会員事業者や消防団関係者など123名が参加しました。

中村会長はあいさつで、防火協会員や消防団員など大勢の参加に謝辞を述べました。前葉市長の祝辞に続き、元東京ディズニーランド防火管理者の石井修一氏が「ディズニーの危機管理から学ぶ〜備えた分だけ憂いなし〜」と題した講演を行いました。石井氏は昭和58(1983)年の東京ディズニーランドオープン当初からパーク内の保安面や防火・防災面での経験を踏まえ、「パーク運営の基本理念である“ファミリーエンターテイメント”をゲスト(お客様)に提供するため、品質やおもてなしの基準に加え、パーク運営の5つの行動規範である安全性・礼儀正しさ・多様性の尊重・ショーは毎日が初演の気持ち・効率の中で、『安全性』を最も優先してきた」と語りました。

また石井氏は、「地元の町内会長や32年もの間、消防団に携わった。ディズニーの仕事での知見を、これら地域の活動に活かしてきた」とも話し、講演後には盛大な拍手が送られました。平成16年に石井行政書士事務所を開設し、現在は地域・企業における危機管理に関する指導や講演、NPO法人での活動など多方面で活躍されています。

## 音楽隊は創立50周年コンサート

津市消防音楽隊は昭和50年12月に発足し、昨年末で50周年を迎えました。11月24日の午後、同総合文化センター大ホールで、創立50周年記念コンサートを開催し、約1,800名の来場者でほぼ満席となりました。三重県警察音楽隊やポッカレモン消防音楽隊(名古屋市消防局)の賛助出演、女性消防団員の寸劇もあり、楽しさと笑いのあるコンサートとなり、大喝采を浴びました。



▲ファイナーレの合同演奏では90名による大迫力の演奏を披露

# 防火管理オンライン講習の受講者数が増加

## 甲種・乙種の受講者、過去10年で最多に

令和5年度から防火管理オンライン講習を開始し、毎年度4回実施していますが、受講者数が年々増加し、令和7年度は268人に達しました。

また、研修施設での集合型講習は年1回ですが、コロナ禍以降も、長机の一席を空ける制限を続けながら、机を増やすなどして、受講者を減らすことなく対応を行ってきました。甲種・乙種講習の受講者は、オンラインと集合型を合わせると、過去10年で最多の368人になりました。

防火管理者の資格が必要な皆さんに、資格を取得していただくため、受講申



▲甲種オンライン講習の実技講習の様子(北消防署)

請をWebにして簡素化したり、受講の機会をできるだけ増やそうと、オンライン講習の取組みを思案しながら進めてきた結果だと思われます。現在、甲種については8時間のオンライン科目と、直後に実施する消防署での実技講習2時間の受講が必要ですが、全てをオンラインに組み込めないかを検討しています。

## 防火管理等講習の受講料を改定します。甲種新規・乙種、再講習、防災新規

受講者数は増加傾向にあるものの、各種テキスト代、またオンラインに関してはテキスト郵送代(レターパック)の値上がりに伴い、下欄のとおり受講料を改定(値上げ)させていただきます。

なお、会員事業所様におかれましては、助成費を変更することにより、わずかな値上げに抑えました。ご了承の程、よろしくお願い申し上げます。

## 令和8年度 防火・防災管理等講習の案内 **受講料を改定します。**

### 甲種・乙種オンライン講習

Web申込みのみです。甲種は8時間のオンライン講習と2時間の実技講習、乙種は5時間のオンラインのみです。

| 区分        | オンライン受講期間          | 甲種の実技講習日                   | 定員                    | 申込期間                | 受講料振込期日   |
|-----------|--------------------|----------------------------|-----------------------|---------------------|-----------|
| 第1回       | 6月1日(月)～6月14日(日)   | 6月17日(水)<br>予備日:6月18日(木)   | 各区分共に、甲種・乙種合わせて100人程度 | 5月11日(月)～5月15日(金)   | 5月20日(水)  |
| 第2回       | 8月31日(月)～9月13日(日)  | 9月16日(水)<br>予備日:9月17日(木)   |                       | 8月10日(月)～8月14日(金)   | 8月19日(水)  |
| 第3回       | 10月26日(月)～11月8日(日) | 11月11日(水)<br>予備日:11月12日(木) |                       | 10月5日(月)～10月9日(金)   | 10月14日(水) |
| 第4回(令和9年) | 2月1日(月)～2月14日(日)   | 2月17日(水)<br>予備日:2月18日(木)   |                       | 1月11日(月・祝)～1月15日(金) | 1月20日(水)  |

※甲種の実技講習は、申込者多数の場合や警報が発令された場合、予備日に開催することがあります。

### ●甲種の実技講習スケジュール 場所:津市北消防署(津市栗真中山町816-6)

| 区分   | 受付            | 講習時間          |
|------|---------------|---------------|
| 午前の部 | 9時00分～9時25分   | 9時25分～11時30分  |
| 午後の部 | 13時00分～13時25分 | 13時25分～15時30分 |

※甲種の実技講習の日時の指定はできません。実技講習日時はテキスト発送時に併せて通知します。

### ●受講料

**津市防火協会会員 2,000円**  
(一般 6,000円)

●津市ホームページ防火管理講習QRコード



●津市防火協会ホームページQRコード



**【会員事業所の方へ】**  
助成を受けるためには、津市ホームページの防火・防災管理等講習のWeb申込みフォーム内のQ6「津市防火協会の会員ですか?」で、「◎津市防火協会の会員です。」にチェックしてください。Q9で「津市防火協会 会員事業所受講証明書」の添付については事前に、上記の津市防火協会ホームページから証明書をダウンロードし、代表者の署名・押印を済ませ、PDF・JPGで準備しておき、Web申込み時に当該受講証明書を添付してください。

### 防火・防災管理等講習【集合型】

令和8年度からWeb申込みのみとなります。

甲種は2日間連続の受講が必要となります。

| 講習名                         | 開催日                       | 開催場所                                    | 定員                     | 申込期間             | ●受講料                   |
|-----------------------------|---------------------------|---|------------------------|------------------|------------------------|
| 甲種防火管理再講習・防災管理再講習           | 7月14日(火)<br>13時10分～16時30分 | 三重県総合文化センター生涯学習センター4階大研修室(津市一身田上津部1234) | 50人程度                  | 6月8日(月)～6月12日(金) | 会員 1,500円<br>一般 4,000円 |
| 甲種防火管理新規講習(1日目)<br>乙種防火管理講習 | 7月15日(水)<br>9時30分～16時00分  |   | 100人程度                 |                  | 会員 2,000円<br>一般 5,000円 |
| 甲種防火管理新規講習(2日目)             | 7月16日(木)<br>9時30分～15時35分  | 15人程度                                   | 会員 2,500円<br>一般 5,000円 |                  |                        |
| 防災管理新規講習                    | 7月17日(金)<br>9時25分～15時30分  | 津市消防本部3階研修室(津市久居明神町2276)                | 15人程度                  |                  |                        |

※オンライン講習・集合型講習のいずれもWeb申込みは、先着順で、受付は申込開始日の午前9時から申込終了日の午後5時までです。

# 津市中消防署西分署庁舎、整備が完了

49年ぶりに  
旧庁舎跡地に



▲新築された津市中消防署西分署の車庫棟(手前)と事務所棟(奥)かねてより一色町において、建て替え工事を進めていた津市中消防署の西分署庁舎の整備が完了し、3月14日に開署式が実施されます。鉄骨造2階建て、延べ面積926.18㎡で、消防職員17人が配属されます。敷地を1メートルかさ上げし、浸水対策を講じるなど防災拠点ともなります。

職員の仮眠室は個室で、女性専用の個室やバスルーム等を完備し、様々な機能強化がなされました。また、職員の会議や、一般の講習に利用するための研修室もあり、救命講習等に利用します。

## 西分署ミニミニ歴史探訪

昭和40年7月 新興団地など西部地域の発展に備え、県道津奈良線(当時の国道163号線)に面した大字殿村に西分署(鉄筋コンクリート造延べ218㎡)を建設。庁舎中央には高さ15mの望楼を設置。

### 【写真①】



昭和52年3月 県道奈良津線の拡幅整備に伴い、県道一身田豊野久居線(現在の主要地方道久居芸線)に面した現在地の一色町に移転新築(鉄筋コンクリート造一部2階建て延べ457.8㎡)。また救助訓練施設として6階建ての訓練塔(延べ200.4㎡、高さ17.1m)を併設。



## 北消防署の隣に消防訓練施設を整備

西分署の訓練塔を解体したことに伴う、新たな消防訓練施設がこのほど北消防署の西隣に完成しました。鉄筋コンクリート造3階建て、延べ面積161.43㎡で、山岳救助訓練用の斜面を設けたほか、共同住宅を模した耐火造の火災を想定した訓練を実施できます。また市民を対象に消火器や附属設備の屋内消火栓設備を活用した訓練を実施することができます。



▲新たな消防訓練施設

# 令和8年度前期危険物取扱者試験・予備講習会の案内

一般財団法人消防試験研究センター三重県支部が開催

## ●危険物取扱者試験(津会場)の案内?

### ●試験日・会場

- 6月7日(日) サン・ワーク津  
午前10:00～・午後1:30～ 乙種4類
- 6月13日(土) 高田短期大学  
午前10:00～ 乙種1・2・3・4・5・6類、丙種  
午後1:30～ 甲種、乙種4類



### ●受付期間・申請方法

- 書面申請: 4月6日(月)～4月16日(木)(当日消印有効)  
受験願書は消防本部・消防署で配布しています。
- 電子申請: 4月6日(月)～4月16日(木)終日受付  
(一財)消防試験研究センターのホームページから申請できます。  
<https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/24mie/>

### ●問い合わせ

(一財)消防試験研究センター 三重県支部  
TEL: 059-226-8930 FAX: 059-225-6736

## 受講者、前・後期合わせ32人と過去最少

10月1日(水)に令和7年度後期危険物取扱者試験予備講習会(乙種4類)を北消防署研修室で開催し、12人が受講しました。受講者は



▲後期危険物取扱者試験予備講習会

1か月後の試験に備え、関係法令の講義や例題に取り組んでいました。受講者のうち当協会会員の7人には、1人につき3,000円を助成しました。前期・後期合わせての受講者は32人と、これまで年々減少し続け、過去最少となりました。

このため、当協会が主催する令和8年度の予備講習会については、一般の方の受講料を6,000円(1,000円値下げ)にし、講習日をゴールデンウィーク前に早めました。この取組みで、受講者数が増えればと願っています。

【注意】予備講習会のみ申し込みを行い、危険物取扱者試験の受験申請を行っていない方が見えますので、必ず危険物取扱者試験の受験申請を行いましょ

## 津市防火協会主催

### ●危険物取扱者試験予備講習会の開催

受講申込みはWebのみです

講習日時: 4月28日(火) 9:00～17:00

講習会場: 津市北消防署2階 研修室

講習対象者: 乙種4類を受験される方

定員: 40人程度

受講料: 津市防火協会 会員4,000円 (一般6,000円)

申込期間: 4月1日(水) 9:00～4月16日(木) 17:00

申込み方法: 津市防火協会ホームページから申込みください。受講料助成に必要な会員事業所受講証明書の添付もフォーム内で可能です。テキストは当日配付します。

※詳しくは、津市防火協会ホームページでご確認ください。

一般の方  
1,000円値下げ  
しました。

# 三重中央消防指令センターが始動!

～津市・鈴鹿市・亀山市による共同運用が始まります～



119番を受け付ける消防指令センターは火災や救急などの通報を24時間365日対応し、迅速かつ的確に出動指令を行う拠点です。

津市消防本部の消防指令センターは、平成18年1月の津市など10市町村の合併とともに、津市と久居地区の消防も統合し、久居明神町の消防本部庁舎に統合整備されました。さらに平成27年に本部内で場所を移して、消防救急デジタル無線・高機能消防指令センターとして再整備されました。

しかし近年、災害が複雑・多様化し、大規模災害時には広域的な対応が求められていることや、最新のシステムを導入した消防指令センターの整備には多額の費用が必要になるなどの課題もありました。

そうした中、総務省消防庁が市町村の消防の連携・協力の基本指針を策定し、消防指令業務の共同運用が、それらの課題を解決するために大きな効果が見込めることが従来から示されていました。

津市は、地域が近接しており、指令センターの更新時期が近い鈴鹿市、亀山市とともに整備に向けた検討を重ねてきました。その中では「市境界付近の応援・受援体制の強化」や、「有利な財源を活用した整備費用の低廉化」、「効果的な人員配置」など3市にとって大きな効果があることを改めて確認できたことから、消防指令センターを共同運用することとしました。

令和4年10月に3市による調印式を行い、消防通信指令事務協議会を設置。津市消防本部庁舎内に新たに整備することに向けて、令和5年度に実施設計、6年度には整備工事に着手し、今年度末までの試験運用を行います。令和7年10月から順次、これまでの3市における指令システム



▲新たに整備された三重中央消防指令センター（津市消防本部内）

を、新たに共同運用する指令センターに切り替えるとともに、津市職員はもとより、鈴鹿市・亀山市の職員も加わり業務にあたっています。令和8年4月から「三重中央消防指令センター」として正式運用を開始します。

## 市境界付近の応援・受援体制の強化

今回の3市による共同運用で、市境界付近の応援・受援体制が大きく強化されます。これまで境界付近で発生した災害は、各市の指令センター間で電話などによる出動要請を行ってききましたが、今後は3市の災害情報が一元管理されることから、必要に応じて応援出動の指令を直接出すことができます。

119番通報を受け付ける範囲が広くなり、センター要員が習得することは多種多様ですが、訓練を重ねた3市の職員は、最新のシステムを備えた消防指令センターを駆使して市民の安全安心を守り続けます。

## 3年連続の暑い夏、今年も警戒を

昨年6月から9月まで、津市では最高気温30度以上の真夏日が78日、35度以上の猛暑日は13日（一昨年は22日）、合わせて最高気温30度以上の年間日数が91日と観測史上1位を記録しました。6月7日に梅雨があったのか疑うほどで、8月も雨が少なかったために、日照時間が多くなって、津の8月の月平均気温が30.3度と、これも1位と記録的な猛暑となりました。全国的に見ても気象庁が1898年に統計を取り始めてから“最も暑い夏”となり、3年連続の暑い夏となりました。

今年も6月の早いうちから真夏日となりそうです。

## 今冬の寒波“大雪と乾燥”列島2極化

年明けから、寒波が繰り返し襲来し、北日本や北陸の日本海側を中心に断続的に雪が降り、積雪が平年を大きく上回る大雪となる地域がありました。

一方、関東から九州の太平洋側では、記録的な少雨となっている所が多く、空気の乾燥も深刻で、各地で火災が相次ぎ、また水不足による影響が出ました。

気象台の記録によると、津市の今年1月の平均気温は6.7度で昨年1月より0.4度高かったのですが、朝の気温が低い日が多かったためか、今年の方が寒く感じました。また1月の降水量は0mm（0.5mm未満は0.0mmと記録）となり、平成23年、昭和20年と並び、月降水量の少ない方から観測史上1位を記録しました。

## バス車外広告幕を新調

バス車外広告幕は、春・秋の火災予防運動の期間中を含めた1か月前から、三重交通の路線バスに掲出していますが、このほど新調しました。新たに「住宅火災警報器の設置・点検を」という文言を加え、春・秋用各20枚を作製し、昨年の秋の運動前から掲出しました。掲出枚数が倍となる20台のバスが市内を走行したことで、市民の皆さんに呼びかける広報効果は大きかったと言えます。

